

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下同番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

常盤新聞

定部金貳錢 廣五字十二行 料五字一十行 日刊休 日曜大祭 祝日ノ翌 福島縣石城郡平町長橋町三五番 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

刊夕日四十月九

常盤論壇

人口と移民問題

稲田周之助

政黨が政策問題に最も力を注ぐといふことは當然のことであるが又時代の要求の然らざる處我が國の政黨も到底政策本位ならざるを得ざるに至れるものにして然も從來各政黨の間に劃然たる主義政策上の差異のなかつた我が國の政黨が遽に新政策の發見に苦心しつゝあるは寧ろ當然のことであるとして今各政黨が新政策として最も重きを置きつゝある中に人口問題と移民問題とがあるが其の言ふ處は

大体共通し我が人口は既に周密の度に於て世界稀に見る處なるのみならず年々七十萬以上の増殖率を有し斯ては近き將來に於て人口問題の爲めに我が國は全行詰りとなるは明かであるから之れが救済方法として一方に於ては食糧の生産を増加すると共に一方に於ては海外移民を奨励して以て人口増殖より来る脅威を緩和せねばならぬ即ち人口問題の解決策として移民政策を重要視してあるものゝ如くである併しながら余は人口問題と移民問題とを混同することとは到底同意し難き處であつて事實上よりしても

又事實問題としても殆ど根據なき議論であると思ふ即ち歐羅巴の最も旺に移民を海外に送り出したる國にては年々二十萬以上を越たるものは殆どないのであつて我が國の如き現に頻に南米移民を奨励しつゝあるけれども之とて年に五千内外に過ぎず假りに之れが二三萬増殖に對しては殆ど云ふに足らざる小さな數字で之れを以て實際上人口問題の解決策としては決して受取れない (つゞく)

學衛生服

特價提供

大……八圓
中……七圓半
小……七圓

其他合着 新型取揃

十字屋洋裝店
平町田町停車場新通

余釀造元

清酒 鶴仙

石城郡平窪村 松吉屋本店
電話二四二番

海の匂ひや波の音
小名の海邊をしみみくと
想ひだしては泣いてゐる。

常盤文藝
海のにほひ 吉澤孤筆

濱邊によする波の音
今宵の床に聞え來て
思ひ出すのは小名濱よ。

暗い、暗い海でした。
沖にもあかりが見えなんだ
わたしは一人で泣いてゐた

何時も休んだ砂山と
なぎさのこした足跡を
何時も女波は消したけご
海の匂ひや波の音

磐城病院

平町田町(電話二一四番)

院長 市原卯太郎
副院長 市原陸郎
主任 日高忠男

(内科小兒科) 院
(外科泌尿科) 院
(婦人科皮膚科) 院
東北醫學士
日本醫學士

現金月賦販賣
三ツツ
平町紺屋町(縣社通り)
美評イウキ金堂
オの部電話四六〇番

東高梨家秘傳名灸出張

九月二十四日まで
(受付時間) 毎日午前八時より午後三時まで

病氣全快の體狀二百通持参したれば御覽下さい
リウマチ、神経痛、頭痛、生經衰弱、脚氣、ぢ、血のこり、腰痛、せんき、眼痛、心ぞう、中氣、中氣よぼり、たんせき、せんそく、水氣、いちよう、ね小便、痛、耳鳴、もうちやう、はれいたみ、できもの、てんかん、とうじよう病、乳不足女、肋膜炎、かんの虫、月經痛、乳不足女、肋膜炎

平町田町(電話二一四番) 救世軍前出張所 平町六丁目

胃腸科 梅毒

科内 科虫腸指二十
科門 院病村松
院部 科部内

淋病 婦人病 淋病 淋病
專門 專門 專門 專門
肛包 肛包 肛包 肛包
門病 門病 門病 門病
院部 院部 院部 院部

命

標商 錄登

醬油 味噌 鰹節 味類 酒類 罐詰 食品

製造問屋

鹽屋山崎合名會社

電話 營業一部 〇番
工場 二部 七番

地所埋立請負

弊社南町裏ニ土砂運搬軌道敷設中ノ處今般竣工事業開始致候ニ付各方面一般ノ地所埋立請負仕候間多少ニ拘ハズ御用命相願候

平町字四丁目二番地 工業商會

豫て有名なる濱口熊嶽先生は十四日より平町平劇場に於て毎日午前六時より同九時迄四倉町は十六日より海盛座に於て毎日午前九時同十時二ヶ所掛持にて一般患者の施術の需に應じます(時間勵行)

濱口熊嶽師施術所

賣れ行きが事實を證明する
品質聲價共に拔群の!!

磐城セメント

和洋銅鐵 釜屋商店
金物問屋 釜屋商店
磐城平町五丁目 電話九番 一三九番

良品質廉賣し勝る商畧なし
確實敏捷は釜屋の生命なり

大相撲や其他の興業物の活況は

漸次に整理期より恢復線へ

一般市場における不景氣の聲は依然として強調を帯びてゐるので商取引に現れて來る數字も亦何となく心細い感じがする然し大勢からすれば

經濟界

の動きは漸次に整理期より恢復線へ歩みつつあるので世間的に唱へられる不景氣の持ち越しとは全く趣きを異にするといつてよい殊に米作の豊穰養蠶の好況などは海外貿易の順調といふ大背景の下に農村の資力を充實せんとし

數年前

の不景氣風とは到底比較し得ぬほどの強味を有する譯であるこれ等の現象を最もよく市井の間に表示するのは各興行物の大入滿員であつたために實業界方面では折角蓄積せんとする資金を

中央筋

に吸収し去らるゝ虞があるとして少からず懊惱しつつありとも見られるやうだ最近平野における興行物の實況を見るも大相撲を始め演劇も活動寫眞も連日の滿員にて近年のレコードを作りつつあるのは所謂不景氣の聲に對照すると甚だしき

矛盾の

感じを禁じ

蟠陽湖附近が消滅したが當地方は本日時々曇天を見るも天氣は續くであらう

刑務所に逆戻り

高久の農夫に捕る

住所不定茨城縣東茨城郡磯濱町生れ漁夫前科四犯小野瀨徳次(三)は去る十日水戸刑務所を出獄し十一日午後一時頃同縣佐和野附近の某農家に侵入現金五圓、銀側懷中時計一個を窃取した足

熊嶽氏來平

患者に施術

豫ねてより内外各地新聞紙上に其盛名を唄はれた人身自由の施術者濱口熊嶽氏は世人の知れる如くその秘法を携へ過般萬里の波濤を蹴て歐米各國を漫遊し至る處其の施術の絶妙其法の不可思議を以つて各國人を嘆賞倒せしめたが今回平町有志の招きに依り來平住吉屋支店に滞在し本日より平劇場に於て毎日午前六時より同九時迄また四宮町にては十六日から海盛座に於て毎日午前九時より同十時迄二ヶ

中里檢事榮轉

平檢事局檢事中里健夫氏は今回異動にて盛岡檢事局に榮轉



家庭欄

初秋は蟲干しの最好期

蟲干し、土用干し等と申しますが、効果の點から云ひ

常磐片々

刑務所から出て來た翌日から直ぐ元の泥棒を開業し掴まつた男がある、寧ろ出て來ぬ方が呑氣だらう

濱口熊嶽來平、彼れを怪物視する勿れ、彼れの起死回生の施術より科學が遅れて居るのだ

お名残りの暑さ九十二度、これでお名残り充分、思ひ残す處毛頭なし

興業物大入りは景氣恢復の兆、と云つた處で早のみ込

秋の模様

秋の片側は模様は段々、帯は織と染の中間を行つたやうな物が今年の新しい流行を作る即ち最近博多の博多式の模様を織出した物が澤山現れる。それもすべて單純な

調子に

あしらはこれら織として絞や紋或は糸錦唐錦等は例年とさしたる變りは見えない昨年

同坑夫安達郡波井村生れ榎木正春(三)は去る十一日午後三時頃同村字一本木地内にて外二名と共に花合賭博を爲し草野駐在巡査に捕はる

暗礁へ乗揚

岩手縣山田町沖合に

石城郡江名町鈴木勇所有船發動機漁船金星丸二十八噸の乗組員三十三名は十一日岩手縣山田町沖合に於て鳥賊三萬尾を漁獲し山田港に入港宮子で賣らうとして午後六時出帆したが山田明神岬の暗礁に乗揚げ船内の浸水甚しく沈没せんとしたところを折好く附近を航行の小前丸に救助され人命には別條なかつたが損害は莫大の見込みである

危険を冒し

幼兒を救ふ

石城郡夏井村大字下大越小林傳治氏は去る七月卅日午後三時頃同村北萱野地内沼に於て水泳中誤つて深瀬に入り溺死せんとせざるを聞き危険を冒して飛び込み救助した爲め此程川淵知事より表彰状に金一封を添えて贈呈さる

豫報 (日五) 曇り一時晴れ

を炭屋に安く賣る家もありますが、こな炭は非常に殺菌力がありますから勝手のアグプタの下などにふりまいたりゴミ箱その他不潔になりやすい所にふりまくと悪臭を吸収したり殺菌しますから衛生上の効果が多くあらはれます

不平受付

投稿歓迎

桃山の

百双屏風にあるやうな水車にあじろだとか柳に橋といふやうな調子の物も多い即ち全体を通じて色彩は落ち付きがあつ

上田氏嚴父逝く

平町南町上田外科醫院長上田耕作氏の嚴父雅宜氏は豫て病氣中の處十四日午前五時逝去した、尙ほ十六日午後一時自宅に於て神式に依り告別式を執行する

氣分を

現したところのつまり現代の流行傾向に従つたものである、油繪等の影響を受けたべくした物は最も数が少なくなつた値段は全体を通じて約一割の安値である

佐藤助役の答

アレは町有地と民有地の境界の爲め打ち込んだので成程そうでせう今晩は八幡神社の祭禮の事でもあり夜間の通行者も多いと思ひますから早速今日の内に標木を打ち込むなり切らして危険を防ぎます